


| 三木市記者発表資料 (令和5年11月14日発表) | | | |
|--------------------------|----------------------|-------|---------------------------|
| 担当部課名 | 担当長 | 担当係 | 電話番号 |
| 総合政策部 縁結び課 | 課長 成瀬拓生 (内線 2382) | 地方創生係 | 0794-89-2303 (内線 2489) |

| タイトル |
|---|
| 令和5年度内閣官房万博国際交流プログラム (コーディネーター連携モデル事業) に三木市が選定 |
| 本件のポイント |
| <ul style="list-style-type: none"> ・全国で三木市とその他 11 自治体が選定 ・今回のプログラムでは、令和4年度に続きフランスと交流 ・相互の地域資源を生かし、掛け合わせることで新たな価値を創造し、持続可能な交流や産業の活性化につながることをめざして取り組みます。 |
| 説明文 |
| <p>このたび、三木市は、内閣官房国際博覧会推進本部事務局が進める万博国際交流プログラム（コーディネーター連携モデル事業）に選定されました。</p> <p>このプログラムは、2025 大阪・関西万国博覧会を契機に、全国の各地域と万博参加国との交流を促進するための事業であり、三木市が選定されたコーディネーター連携モデルは、コーディネーターと共に万博参加国・地域とのマッチングや、子どもを中心とする交流計画策定を実施した優良事例の開発・共有を図ることを目的としたモデル事業です。</p> <p>※詳細は、以下の内閣官房のHPのとおり https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo_suisin_honbu/topics/topics_r5_1019koubo.html</p> |
|  |
| 1 内 容 |
| <p>(1) 事業期間 令和5年11月下旬～2月末 3か月程度</p> <p>(2) 交流相手国 フランス</p> <p>(3) 経緯及び目的</p> <p>令和4年度の国際交流プログラム調査事業においては、フランス（在京都フランス総領事館）との交流事業を展開しました。今年度は、フランス人学生との交流を通じた三木金物の海外販路開拓をめざして、「食」と大工道具×「楽器、家具」にテーマを絞り、兵庫県フランスパリ事務所と連携してフランス国内における事業展開を進め、更なる学生を通じた交流の広がりや販路開拓を目指します。</p> <p>(4) 主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月22日～29日の間、市内の高等学校と交流を進めるクロミエ高校やクロミエ市を訪問し、交流を図る。また、フランスワイナリーを訪問し三木金物の使用体験等を実施し、課題解決に向けた関係構築をめざす。 ・万博が開催される大阪での三木市内高校生とフランス人との地域資源に触れる体験型交流イベントの開催。 ・フランス料理学校の総料理長やフランス食材を扱うフランス事業者と共に、 |

日本酒のアテ×地域食材フレンチメニューの開発をめざす。

- ・1月にフランスで開催予定のメゾン・エ・オブジェにおいて三木市内事業者とフランス人デザイナーによる連携事業の展開や、海外で開催予定の展示会において楽器や家具職人との新たな関係構築をめざすことで三木金物を知っていただき、ニーズを把握し、今後の展開につなげられるようチャレンジ。

(注1)本事業における交流計画は調整中の内容であり、今後変更がありうるものです。

(注2)主な内容に記載している取組については、本事業対象外の三木市独自の取組も一部含んでいます。

2 問合せ先

三木市総合政策部縁結び課 主幹 清水 電話：0794-89-2303

本案件は次の SDGs 目標に関連します。

